

# いわぬまぶん かげいつうしん 岩沼文化財通信

づかこふん  
～かめ塚古墳～



岩沼市マスコットキャラクター  
岩沼係長

第26号

2024年10月1日発行

岩沼市ふるさと展示室(市民図書館2階)

TEL:0223-25-2302

質問受付中!

## 岩沼の古墳にこうふん!

いわぬまえき でんしゃ の せんだい む とちゆう た ま なか ちい  
岩沼駅から電車に乗って仙台へ向かう途中、田んぼの真ん中に小さな  
こやま づかこふん い どうじちから も  
小山があります。「かめ塚古墳」と言います(古墳とは、当時力を持っ  
けんりよくしゃ はか なが はば こうえんぶ ぜんぼうぶ  
ていた権力者の墓)。長さが48.5m、幅は後円部26.1m、前方部は  
ぶぶん しょうわ ねん みやぎけん  
23.3m、くびれ部分は11.2mとされています。昭和25年に宮城県



しせきだい ごう してい はつちつちようさ おこな こうぞう いぶつ ふめい  
史跡第1号として指定されています。古墳の発掘調査は行われていないため、構造や遺物は不明

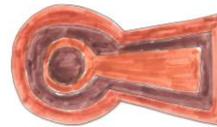
ぜんき せいき ちいき ごうぞく はか かんが  
ですが、古墳時代前期(4世紀)に、この地域をおさめていた豪族の墓と考えられています。

### しゅるい 古墳の種類(主なもの)



えんぶん  
円墳

うえ み まる かたち ぜんこくかくち  
上から見ると丸い形をしています。全国各地  
おお み  
で多く見られる古墳です。



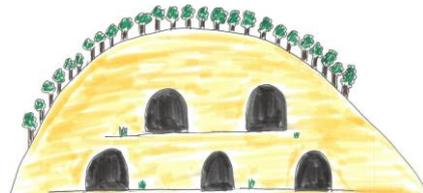
ぜんぼうこうえんぶん  
前方後円墳

えんけい ちようほうけい だいきい も つち あ  
円形と長方形(台形)の盛り土をつなぎ合わせた、  
古墳時代を代表する形です。日本の巨大古墳の第1  
だいひよう かたち にほん きょだいこふん だい  
位~44位は全て前方後円墳です。



ほうぶん  
方墳

うえ み しかく かたち こふん  
上から見ると四角い形をしています。古墳  
じだいぜんばん とお きんきちほう おう  
時代全般を通してつくられ、近畿地方では、王の  
はか おお  
墓として大きなものがあります。



よこあなぼ  
横穴墓

きゅうりよう がけ しゃめん ほ  
丘陵や崖の斜面を掘ってつくられた古墳です。あ  
ていど けいせい おお  
程度まとまって形成されていることが多いです。

## こう さっぺい講

づかこふん うえ きゅうれき おこ かほうまつ まつ ゆらい  
かめ塚古墳の上で旧暦10月25日に行われる火防祭りです。祭りの由来は、  
せんだいしかぎとり べっそう いわぬまたてしゆ そくしつ しょうい つき さむらい さんべい  
仙台市鉤取の別荘にいた岩沼館主の側室が書類をお付きの侍、三平に命じ岩  
と む よる かじ さんべい しょうい  
沼に取りに向かわせました。しかし、その夜岩沼で火事があり三平は書類を  
ひっし まも いきた こうせい きゅうきた まち ちゅうおうよんちようめ ひとびと  
必死に守りながら息絶えてしまいました。後世になって旧北の町(中央四丁目)の人々が、三平  
に つく わらにんぎょう くよう も  
に似せて作った藁人形を供養して燃やしたとされています。

